

消化器外科領域 NCD 研究課題の採択について

消化器外科データベース関連 学会協議会での全研究課題数	<p>10～14 課題／年</p> <p>※ 1 課題ごとの解析 effort が研究課題により異なるため流動的</p> <p>日本消化器外科学会（データベース委員会）において、下記「消化器外科領域 NCD 研究課題の要件」に基づき、全応募研究課題の中から 10～14 課題を選出</p>
1 学会の応募研究課題数	<p>2 研究課題／年まで</p> <p>※ 応募した全ての研究課題が採択されることは保証されない</p>
消化器外科領域 NCD 研究課題の要件	<p>1) NCD 研究としての妥当性が高いこと (研究仮説を証明する上で NCD データを用いることが最適な研究課題である)</p> <p>2) 研究仮説に基づく検証的研究であること (探索的研究は不適である)</p> <p>3) 方法論が適切であること (統計解析方法、対象術式、NCD 登録項目、対象年の設定などについて、研究仮説を検証する上で妥当な方法論が計画されている)</p> <p>4) 研究課題の新規性が高い (過去の研究課題や進行中の研究課題との重複がない)</p> <p>5) 見込まれる解析 effort が妥当である (研究ボリュームは 1 研究課題で 1 論文の原則。対象術式や対象年の設定が研究仮説を証明する上で適切であり過度ではない)</p>